

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500



●2014-2015年度RIテーマ
LIGHT up ROTARY
ゲイリーC.K.ホアンRI会長

●第2510地区重点目標
RIテーマ「ロータリーに輝きを」
を推進しよう

**55年の歴史の蓄積の上に乗って
ロータリーにさらなる輝きを**

●再来週 2月28日(土)のプログラム

◎ロータリー創立記念3クラブ合同例会
点鐘16:00～ 場所:グランドパーク小樽5階

●来週 2月20日(金)のプログラム

◎第55回小樽市内高校優秀卒業生表彰式

●今週 2月13日(金)のプログラム

◎創立55周年記念例会(夫人同伴夜間例会)
点鐘:17:00 場所:グランドパーク小樽5階

30

通巻 第2686号
2015年2月13日発行

1960年創立
昭和35年2月5日

●第29回例会報告 2月6日(金)「小樽北運河の魅力と潜在力」スピーカー:斎藤 仁氏(浅草橋オールディーズナイト実行委員会委員長・小樽南RC)

- 国歌斉唱 ■「君が代」
 - ロータリーソング ■「日も風も星も」
 - ゲスト・ビジターの紹介 ■
- 志比川ガバナー補佐 (蘭越RC)
関 光司氏 (小樽RC)
小樽雪あかりの路実行委員会のみな様
田中寛子さん・本間美帆さん(ミス小樽)

小樽雪あかりの路17
2015.2.6(Fri)~15(Sun)

灯りは、一人一人の祈りとなり、願いとなる。私たちは10日間、このかよわい、ささやかな灯りを絶やすことはない。この無数の小さな灯りをいづくしみ、一つ一つの小さな祈りを、雪の日も、風の日も守り続け「守りあい、隣り合い、挨拶しあう愛」ゆらめく、小さな灯りをとおして、このメッセージを、日本中の一生懸命、命を燃やし続けて生きる人々に向かって、送り続けます。

各テーブルからのあたたかい募金 64,000円と
クラブから別途寄付いたしました。

■会長報告 ■ 加藤会長

・来週の創立55周年記念例会には、嵯峨ガバナーエレクトのご講演を予定いたしております多数の会員皆さまのご出席をお願い申し上げます。

■幹事報告 ■ 工藤幹事

- ・3月6日(金)の例会会場が、3階会場に変更になります後日あらためましてご連絡いたしますがご注意をお願い致します。
- ・創立55周年記念祝賀会に31名のお客様がご参列の予定となっております。
- ・2/28(土)開催の3クラブ合同例会出・欠有無のご連絡を至急お知らせ下さい。近日中に3/29(日)開催の「IM」のお知らせをいたします。
- ・岩内RCより2/19点鐘18:00~夜間例会「体力増強ボーリング例会」岩内ポール
- ・例会終了後、3階にて「理事会」を開催いたします。

■次年度関係のお知らせ ■ 廣部会長エレクト

- ・次年度の地区主要行事日程が決定しました。
- ・3月14日(土)、15日(日)会長エレクト研修セミナー。場所はホテルサンプラザ、岩見沢平安閣。15日(日)には併せて

財団セミナー、米山セミナーも開催予定です。

- ・4月12日(日)地区研修・協議会。場所は岩見沢市民会館、岩見沢平安閣。
- ・10月3日(土)、4日(日)地区大会。場所は岩見沢市民会館、岩見沢平安閣赤レンガホール。

■委員会・同好会報告 ■

◎入船村会 山吹会員

・2月26日(木)オーセントホテル小樽において開催いたします多くのご参加をお待ちいたしております。

■会員誕生祝 ■ 2月生まれの会員

2/11 梶会員、永原会員 /12 岡島会員、村越会員
/20 西会員 /23 佐藤(喜)会員



いつまでもお元気で!

■会員結婚祝 ■ 2月結婚された会員

2/4 大橋会員 /10角野会員 /22 太田会員



思い出を大切に!

■志比川ガバナー補佐公式訪問 ■

●ご挨拶 志比川ガバナー補佐

第3回目のガバナー補佐公式訪問となりますよろしくお願いたします。去る1月24日にガバナー補佐会議が開催されました。

前半の第6グループ7クラブの報告の中で小樽・小樽南・小樽銭函の3つのクラブでのポリオプラス活動について報告させて



いただきました。会員増強については第6グループで合計8名の増強がありました。

R I 理事会決定に関する次年度のより変更が報告されました。

「入退会報告期限」

これまで入退会日から起算して180日以内報告となっていたものが、2015年1月以降は30日以内の報告が義務づけられます。

「特別月間」

2015年7月以降の特別月間が変更となります。

9月：基本的教育と識字率向上月間、10月：経済と地域社会の発展月間、12月：疾病予防と治癒月間、1月：職業奉仕月間、2月：平和と紛争予防／紛争解決月間、3月：水と衛生月間、

4月：母子の健康月間、5月：青少年奉仕月間、8月の会員増強・拡大月間、11月のロータリー財団月間、6月のロータリー親睦活動月間は変更ありません。

「新しい人頭分担金支払いシステム「クラブ請求書」についてのお知らせもあります。人頭分担金は、請求書発行(1月1日)から120日以内(4月末まで)に全額納入しなかったクラブは加盟終結となります。

「SAKUJI 作戦」の推進要請について：「入会候補者推薦状」の提出による地区増強を計る。当第2510地区ポリオプラス活動募金は313%の達成率で全国でダントツの成果をあげております。

■例会プログラム

小樽北運河の魅力と潜在力



齋藤 仁氏
(浅草橋オールディーズナイト実行委員会委員長・小樽南RC)

運河公園を会場に2012年から昨年2014年までの3年連続で「～真夏の～北運河サウンドエナジー」と銘打ち開催させていただきました。クラブメンバーのみならず、浅草橋イベント含め、大変お世話になっております。この場をお借りし、お礼申し上げます。今回、この卓話のために、再度勉強するという意味で、小樽商大ビジネス創造センター主催公開講座「北運河と北前船講座ー歴史的価値の観光資源化を目指してー」を3回受講してきました。

第1回は昨年11/17、北運河と北前船の歴史ということで、土屋周三前小樽市総合博物館館長の講演、第2回は、12/15「北運河と北前船の観光資源化を考える」と銘打ち、小樽クラブの石井印刷、石井伸和さんの講演、第3回は1/21「北運河の新しいカタチ」と銘打ち、福島さんの息子さん、うちのクラブでも講演いただいたことのある、福島慶介さんの講演でした。難しい話しはともかく、前述2012年の商工会議所港湾振興プロジェクト以降、産官学連携しての、市民も観光客もあまり行かない北運河地域を活性化させようという講演会でした。

第1回目の元小樽市総合博物館館長土屋周三氏の講演は、メンバーのみならずも最低一回は聞いたことがあると思います。

歴史としての、北運河、北前船という内容でした。第2回目の石井さんは、かの運河論争の中、反体制の立場として運河保存運動を掲げ、昭和53年(1978年)から94年まで、17年間継続した、ポートフェスティバルを通しての街づくりという視点からの、講演でした。第3回目の福島慶介さん、今回の講座で、この講演会は私が一番期待したものでした。みなさん、想像してみてください、今の北運河を……。国の重要文化財旧日本郵船小樽支店前に運河公園が、平成10年今から15年前に完成しました。しかし、笛吹けど踊らず、市民、観光客の足は一向に向きませんでした。理由はいろいろ言われました。駅からまっすぐ下りた運河プラザ、浅草橋街園に比べ、小樽駅から遠い感じがする。日本郵船、手宮機関庫の歴史的すばらしさはわかるが、一回見たらもういい感じ、つまり、リピーターになりえない。お土産、飲食のお店がほとんどない。等々。慶介さんの言を借りると、自身が実践している歴史的建造物の利活用、旧岡川薬局ですね。すばらしい歴史的町並み、建造物を残せ、残せと言っても固定費ベースで考えると、なかなか簡単ではない。ゆえに、大いに利用して、さらにアイデアを駆使して稼げる形にしようというものでした。NPO法人OBM制作の「北運河および周辺地域、観光戦略プラン」という冊子が昨年3/31に発行されました。更に北運河の将来性に興味のあるメンバーは、これを小樽市のホームページからダウンロードして、熟読していただきたい。大変よくできております。



■出席委員会

・平成27年2月6日

会員総数 76名 本日の欠席者 11名
東、石上、大淵、角野、佐藤(公)、佐藤(喜)、本間(清)、福井、盛、湊、野村

・平成27年1月23日

会員総数	74名	出席摘要免除者	16名
病欠者数	0名	ホーム欠席者数	13名
メーカーキャップ	1名	純欠席者数	12名
確定出席率	82.60%		

■メーカーキャップ

1/16 見延(銭函RC) 1/30 山田(正) 2/6 東(小樽RC)